



## 横浜教区記念日

[9月25日] SPGの最初の日本派遣宣教師W・B・ライト師、A・C・ショウ師が1873年に横浜に上陸した日

### 横浜教区規程 第13条 (教区記念日)

毎年9月25日を教区記念日とする。主教は、当該日またはこれに近い日を予め指定して、教区記念日合同礼拝を行うことができる。

2 教区記念日合同礼拝を行わないときは、予めその日を指定して各教会において教区記念日の祈りを捧げるものとする。

主日に行う場合には、教区記念日に近い日曜日とし、教区記念日の特祷・使徒書・福音書を用いる。主日の特祷・聖書日課を用いる場合には、教区記念日の特祷を第2特祷として用いる。

### 参入唱 (詩 67:1、2)

神よ、わたしたちを恵み祝し // み顔の光を照らしてください  
あなたの道が世界に知られ // 救いがすべての国に知られるように

### 特 祷

\*主日にこの特祷・使徒書・福音書を用いるときは、当日の特祷を第2特祷とする。

天地をすべ治めておられる全能の神よ、あなたは、み子のからだである教会によって人びとを救い、養い育ててください。どうか聖職も信徒も、みなともに主のからだに接がれたことを益々悟り、おのおのその本分を尽くして奉仕の実をあげ、み名の栄光を現すことができますように、み子イエス・キリストによってお願いいたします。

アーメン

### 旧約聖書 イザヤ書 (26:7-9、12-13)

神に従う者の行く道は平らです。あなたは神に従う者の道をまっすぐにされる。主よ、あなたの裁きによって定められた道を歩み わたしたちはあなたを待ち望みます。あなたの御名を呼び、たたえることはわたしたちの魂の願いです。わたしの魂は夜あなたを捜し わたしの

中で霊はあなたを捜し求めます。あなたの裁きが地に行われるとき世界に住む人々は正しさを学ぶでしょう。

主よ、平和をわたしたちにお授けください。わたしたちのすべての業を成し遂げてくださるのはあなたです。わたしたちの神なる主よあなた以外の支配者が我らを支配しています。しかしわたしたちはあなたの御名だけを唱えます。

### 詩 編 (105:1-8)

- 1 主に感謝してみ名を呼び // 諸国の民に神のみ業を告げ知らせよ
- 2 賛美の歌を神に歌い // そのすべての不思議なみ業を語れ
- 3 尊いみ名に栄光あれ // 主を捜し求める者よ、心から喜べ
- 4 主にその力を求め // 常にみ顔を慕い求めよ
- 5 神が行われた不思議なみ業を思い起こせ // 救いのしるしと審きの言葉を
- 6 神の僕アブラハムの子孫 // 選ばれた者、ヤコブの子らよ
- 7 主はわたしたちの神 // その審きは世界に及ぶ
- 8 神は契約をとこしえに守られる // この契約は世々に及ぶ

### 使徒書 コロサイの信徒への手紙 (3:12-17)

あなたがたは神に選ばれ、聖なる者とされ、愛されているのですから、憐れみの心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦し合いなさい。主があなた方を赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。また、キリストの平和があなたがたの心を支配するようにしなさい。この平和にあずからせるために、あなたがたは招かれて一つの体とされたのです。いつも感謝していなさい。キリストの言葉があなたがたの内に豊かに宿るようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、諭し合い、詩編と賛歌と霊的な歌により、感謝して心から神をほめたたえなさい。そして、何を話すにせよ、行うにせよ、すべてを主イエスの名によって行い、イエスによって、父である神に感謝しなさい。

## 福音書 ルカによる福音書 (9:23-27)

イエスは皆に言われた。「わたしについて来たい者は、自分を捨て、日々、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのために命を失う者は、それを救うのである。人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の身を滅ぼしたり、失ったりしては、何の得があろうか。わたしとわたしの言葉を恥じる者は、人の子も、自分と父と聖なる天使たちとの栄光に輝いて来るときに、その者を恥じる。確かに言うておく。ここに一緒にいる人々の中には、神の国を見るまでは決して死なない者がいる。」

## 代 禱

168 頁上の段最初の代禱への招きの言葉のあと、執事は次のように言い、代禱を求める。

ことに、教区記念日（を迎える）に当たり、この教区に属するすべての聖職信徒が、神がこの地に聖公会の肢である横浜教区を設立してくださったことをまことに感謝し、おのれを献げて益々キリストの愛にこたえ、言葉と行いで福音を証ししていくことができますよう、神の特別なみ恵みと導きを祈りましょう。

このあと、各教会からの代禱があればそれに続け、続いて 168 頁以下の代禱の応唱に移る。また 169 頁の「世を去った人（ことに —）」のあとに、次のように言う。

「ことに、この教区にあって忠実に主に仕え、世を去ったすべての聖職と信徒、ことに歴代主教、エドワード・ビカステス、ウイリアム・オードレイ、セシル・ボーフラワー、サムエル・ヘーズレット、須貝 止、ライト 前川 眞二郎、イサク 野瀬 秀敏、ステパノ 岩井 克彦、ヤコブ 遠藤 哲を顧み」

## 奉 献 唱 (エフェ 2:19, 20)

あなたがたはもはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属する者、神の家族であり、使徒や預言者という土台の上に建てられています。

## 特 別 叙 唱

ことに、あなたはライト、ショウ両師をこの地に遣わし、この教区のもといを築かせ、わたしたちにこの地においてあなたの福音にあずかりこれを喜び、これを証しする恵みを与えてくださいました。ゆえに…

## 歴 代 教 区 主 教

エドワード・ビカステス (在 1888~1896) † 1897/08/05

ウイリアム・オードレイ (在 1896~1909) † 1910/01/03

セシル・ボーフラワー (在 1909~1922) † 1942/03/18

サムエル・ヘーズレット (在 1922~1940) † 1947/10/16

須貝 止 (在 1941~1947) † 1947/08/14

ライト 前川 眞二郎 (在 1948~1953) † 1953/11/01

イサク 野瀬 秀敏 (在 1954~1965) † 1974/09/30

ステパノ 岩井 克彦 (在 1966~1983) † 1987/10/15

ラファエル 梶原 史朗 (在 1984~2001)

ヤコブ 遠藤 哲 (在 2002~2008) † 2008/03/06

ローレンス 三鍋 裕 (在 2008~2018)

イグナシオ 入江 修 (在 2018~)